

東京市場、米国市場ともに様子見姿勢が強まる

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

寄り直後は買われるも様子見姿勢が強まる

昨日の日経平均は上昇で終えた米国市場を好感して、寄り直後は前日比+270円以上の上昇となって2万8100円台を回復、その後は今週に開催されるFOMCを見極めたいといった動きが強まって徐々に上場幅が縮小して、終値は前日比+112円(+0.4%)の2万7954円であった。業種別騰落率では海運(前日比+1.9%)、医薬品(同+1.4%)、倉庫(同+1.3%)が上昇率の上位、下落率が大きかったものにゴム(同▼0.5%)、ガス(同▼0.2%)、小売(同▼0.1%)があった。個別銘柄では、前日に発表された22年8-10月期の決算と同時に発表された1株を2株への分割、最大3億円の自社株買いが好感されたラクスルがストップ高(前日比+22.9%)となり、同じく発表された22.10期の通期決算が好感された不動産のグッドコムアセットもストップ高(同+20.6%)となるなど買われた。一方で、11月の月次で売上高の伸び鈍化が伝わったMonotaRO(前日比▼7.3%)、発表された23.10期の会社予想が市場予想を下回ったくら寿司(同▼2.6%)などが売られた。

CPIは市場予想を下回る

現地13日の米国市場では、発表された11月の米CPIが市場予想を下回ったことが好感されてNYダウは一時、前日比で700ドル以上の上昇となる場面が見られた。しかしながら、上昇後は売りに押されて逆にマイナス圏に沈む局面もみられるなど値動きの荒い展開となり、終値は前日比+103ドル(+0.3%)の3万4108ドル、ナスダックは同+113ポイント(+1.0%)の1万1256ポイントであった。個別銘柄ではメルクと共同開発するがんワクチンで良好な治験結果を発表したモデルナ(前日比+19.6%)や原油先物の上昇を好感して原油採掘設備を手掛けるハリバートン(同+7.8%)が大幅高となった。エヌビディア(同+3.0%)、ブロードコム(同+2.5%)、アプライドマテリアルズ(同+2.2%)など半導体関連銘柄が買われてSOX指数は前日比+1.5%であった。一方で、テスラ(同▼4.0%)が売られ、株価は52週安値をつけた。WTI原油先物は前日比+3.0%の75.39ドルと2営業日続伸、米10年債利回りは前日比▼0.11%の3.50%で終えた。

今日の予定

現地13日のシカゴ日経平均先物は大証比+80円の2万7970円で終了、今朝のドル円は1ドル135.50円程度(7時15分現在)で推移している。今日は国内では12月の日銀短観、米FOMCの結果発表が予定されている。

東京市場マーケットデータ

2022/12/13 現在

日経平均	2万7954円
プライム売買代金	2兆4260億円
プライム時価総額	705兆1088億円
日経平均予想PER	12.6倍
日経平均PBR	1.1倍
日経平均配当利回り	2.2%

出所:Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所:Quick

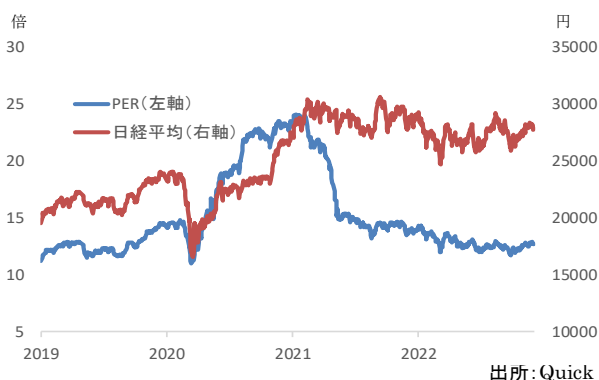
国内株式売買代金ランキング

2022/12/13 現在

	株価前日比
1 レーザーテック	1.5%
2 ソフトバンクグループ	0.1%
3 東京エレクトロン	0.1%
4 日本郵船	2.1%
5 ファーストリテイリング	1.5%
6 武田薬品	2.6%
7 ソニーグループ	1.0%
8 トヨタ	0.2%
9 三菱UFJFG	0.3%
10 東邦チタニウム	3.8%

出所:Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合は 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合は 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa